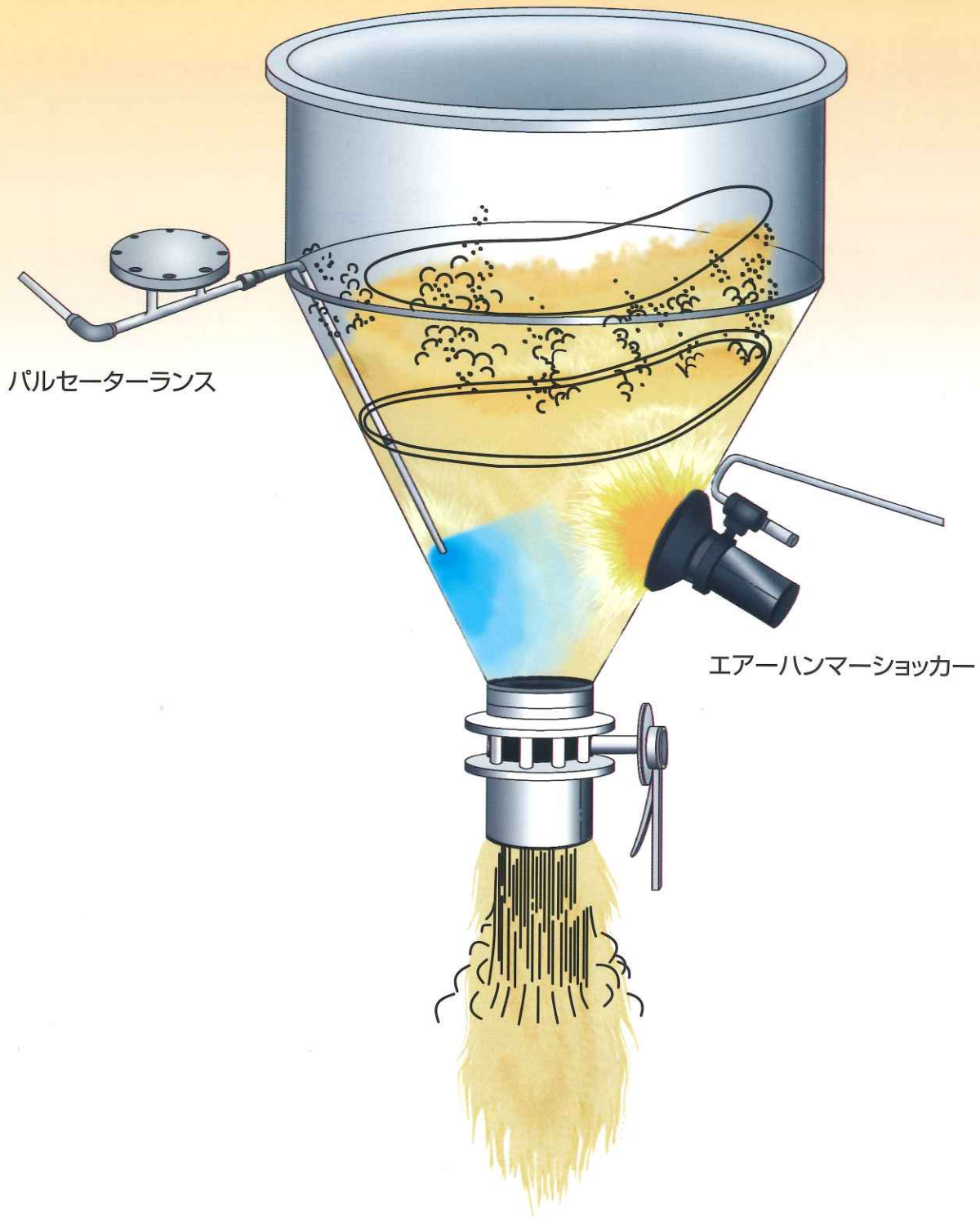


ニシムラ

ブリッジブレイカーシリーズ

Bridge Breaker Series



<http://www.econmw.co.jp>

パルセーターランス

低周波振動によるサイロ排出システム。振動を必要とするのはサイロではありません！
粉粒体なのです！！

本装置はサイロ内の粉粒体を効果的に流動化させる為に開発されました。

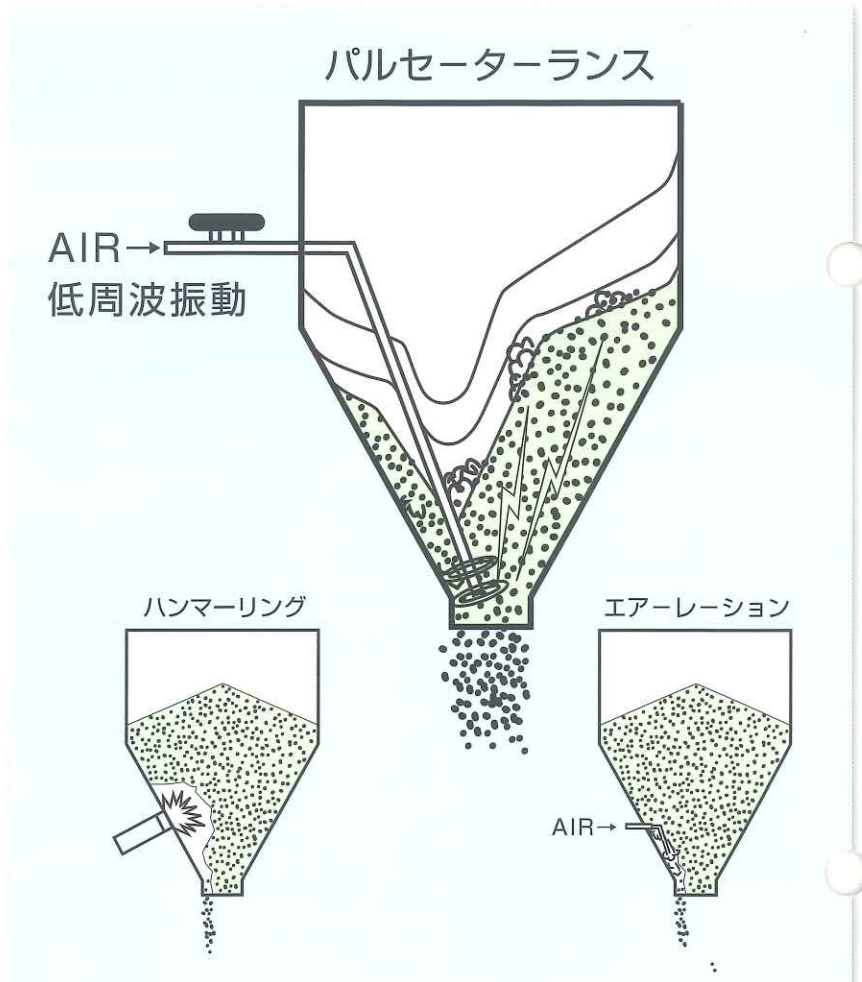
パルセーター本体より発生する低周波振動の強力な圧縮エアパルス=波動パルスエアーを粉粒体内へ抽入すると共に有効に粉粒体を拡散させます。

波動パルスエアーの「波動+圧力」により微小分子も確実に流動化され、かなり絞られたサイロ出口からいとも簡単に排出されます。

又、この装置はとても簡単に設置することができ、角型、丸型、非金属製等サイロの形状を選ばず、まったく同じ効果が得られます。

ブリッチ、ラットホール現象などの架橋防止に最適です。寸法、形状、取付位置などをサイロの形や使用する原料に合わせて対応できます。

したがってどのような使用条件下でも必ず解決方法を見つける事ができます。



特長

☆コンパクト

- ・シンプルな構造で設置スペースを選ばない。
- ・サイロ形状を選びません。
- ・既設タンクへの設置も簡単。

☆サイレント

- ・作動音が静かで、周辺環境に良い。

☆インパクト

- ・効果絶大！ブリッチの認識が覆されます。

☆クリーン

- ・脱着簡単。水洗いをする事で清潔に保てます。
- ・高性能フィルターを使用することで異物混入は皆無です。

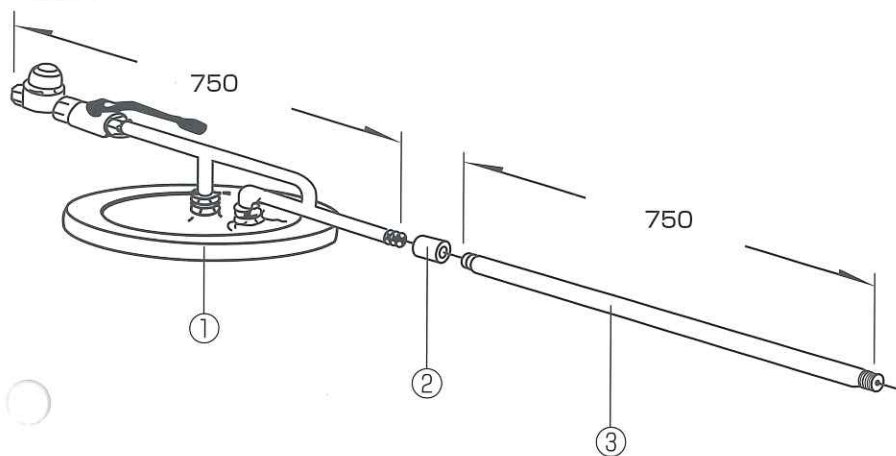
☆コストパフォーマンス

- ・排出口径の大小を問わず排出促進できますのでトータルのコストダウンに繋がります。

弊社のエアーハンマーショッカーとの併用により、壁面に付着した原料も完全排出化することができます！

QUICK & DRAW SYSTEM

構造



- ① パルセーターヘッド
- ② カップリング
- ③ パイプアクチベータ

- 周波数 5~10HZ
- 供給圧力 0.4~0.6 MPa
- エア消費量 8~10L/sec
- 重量 約 6~8kg

弊社テスト機



排出口を下から覗いたところ
完全なブリッチを形成している。



パルセーターランスを作動させ、
原料を排出している。

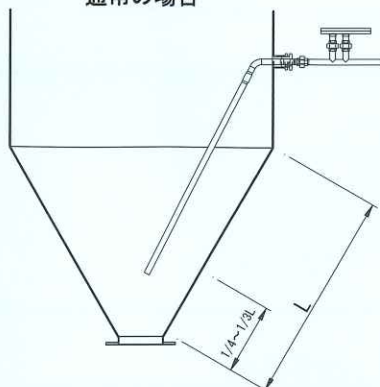


空になったタンク内部
右パルセーターヘッド
タンク内部にパイプアクチベータ。

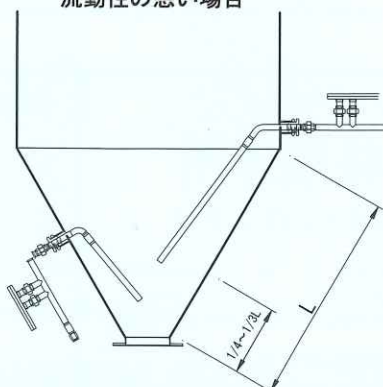
取り付け位置及び取り付け方法

■ 取付位置 (一例)

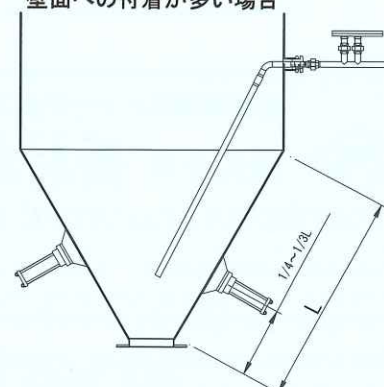
通常の場合



流動性の悪い場合



壁面への付着が多い場合



エアハンマーショッカー

AIR HAMMER SHOCKER

ハンマー式粉体ブリッジ払落し装置



特 徴

- 間欠的に叩くために粉体のしまりが生じない。
- 表面付着の払い落としに効果を発揮。
- 構造が簡単なためにメンテナンスが楽である。
- 空気圧を変えることにより、簡単に衝撃力を変えることができる。
- パルセーターランスとの組み合わせによりこれまで解決できなかったブリッジに絶大な力を発揮します。

仕 様

使用流体	空気、乾燥空気		
使用圧力範囲	0.2 ~ 0.7 MPa		
耐圧	1.0 MPa		
使用温度範囲	0 ~ 60 °C		
給油	不 要		
形 式	AH - 50	AH - 80	AH - 100
シリンダ内径 (mm)	φ 50	φ 80	φ 100
最大ストローク (mm)	27	43	60
取付時ストローク (mm)	22	38	55
配管接続口径	PT $\frac{1}{2}$	PT $\frac{1}{2}$	PT $\frac{3}{4}$
クイックエキゾストバルブ	昭空 QV2-15	昭空 QV2-15	昭空 QV2-20
	IN OUT PT $\frac{1}{2}$ EXT	IN OUT PT $\frac{1}{2}$ EXT	IN OUT PT $\frac{3}{4}$ EXT PT1
マ フ ラ	SL - 4	SL - 4	SL - 8
使用圧力	0.3 ~ 0.5 MPa		
空気消費量	0.0564 l/回	0.175 l/回	0.333 l/回
衝撃力 (吸気口φ6の場合) 5kgf/cm ²	2.44 kgm/S	6.86 kgm/S	16.1 kgm/S
重量 (本体)	5 kg	10.8 kg	23 kg

粉粒体機器とトータルエンジニアリング



株式会社 西村機械製作所

NISHIMURA MACHINE WORKS CO.,LTD.

本社・研究所 〒581-0088 大阪府八尾市松山町2丁目6番9号 ☎(072)991-2461(代) Fax. (072)993-6334
東京支店 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町7番16号 ☎(03)3808-1091(代) Fax. (03)3808-0928
大阪工場 〒581-0088 大阪府八尾市松山町2丁目7番12号 ☎(072)991-2462(代) Fax. (072)991-3420

<http://www.econmw.co.jp> e-mail : info@econmw.co.jp

代理店